高等学校 古典B 漢文編［改訂版］

A5判・184ページ
漢文 74 教材

■ご案内

教科書の目次　第一部…1
　　第二部…2
教科書の特色……4
教科書ダイジェスト……6
指導書・教材……22
デジタル教材……24

三省堂

＊この資料は，一般社団法人教科書協会「教科書発行者行動規範」に則って作成しています。

三省堂版 国語教科書

★印は平成29年度新刊，☆印は平成30年度新刊です。

国語総合

★
高等学校国語総合 現代文編［改訂版］
A5判／280ページ　国総 336

★
高等学校国語総合 古典編［改訂版］
A5判／192ページ　国総 337

★
精選国語総合［改訂版］
A5判／400ページ　国総 338

★
明解国語総合［改訂版］
A5判／360ページ　国総 339

現代文B

☆
高等学校現代文B［改訂版］
A5判／440ページ　現B 323

☆
精選現代文B［改訂版］
A5判／408ページ　現B 324

☆
明解現代文B［改訂版］
A5判／372ページ　現B 325

古典B

☆
高等学校古典B 古文編［改訂版］
A5判／260ページ　古B 333

☆
高等学校古典B 漢文編［改訂版］
A5判／184ページ　古B 334

☆
精選古典B［改訂版］
A5判／372ページ　古B 335

現代文A

現代文A
B5判／144ページ　現A 303

古典A

古典A
B5判／144ページ　古A 306

高等学校古典B編集委員

中洌正堯　兵庫教育大学名誉教授
岩崎昇一　東京都立国際高等学校
赤井益久　國學院大學
安藤延明　高槻中学校・高等学校
石村貴博　専修大学
大島　晃　上智大学名誉教授
風間誠史　相模女子大学
小池保則　武蔵高等学校中学校
瀧　康秀　清泉女学院中学高等学校
田口かおる　東京都立豊多摩高等学校
田中尚子　愛媛大学
長尾直茂　上智大学
長屋万里子　東京都立国際高等学校
奈良部真樹子　千葉県立船橋芝山高等学校
福家俊幸　早稲田大学
細谷敦仁　東京都立戸山高等学校
堀口良恵　東京都立三田高等学校
松下愛理　東京都立深沢高等学校

★三省堂教科書・教材サイト
https://tb.sanseido.co.jp　三省堂国語教科書　検索

三省堂

〒101-8371 東京都千代田区神田三崎町2-22-14　☎03(3230)9411(編集)・9556(営業)
●大阪支社 〒530-0002 大阪市北区曽根崎新地2-5-3　☎06(6341)2177
●名古屋支社 〒460-0002 名古屋市中区丸の内3-21-31 協和丸の内ビル2F　☎052(953)9211
●九州支社 〒810-0012 福岡市中央区白金1-3-1　☎092(531)1531・1532
●札幌営業所 〒060-0042 札幌市中央区大通西15-2-1 ラスコム15ビル 3F　☎011(616)8722

漢文編

■ 漢文編は充実の74教材。小話から始まり、漢詩・文章・思想・小説と、各ジャンルの作品を幅広く配列。日本文学とのつながりを考えることができる作品も含め、圧倒的な分量を収録しました。

■ 作品の時代背景や古人のものの見方や考え方について解説した「古典の扉」を設けました。

＊：本内容解説資料でご紹介するページ

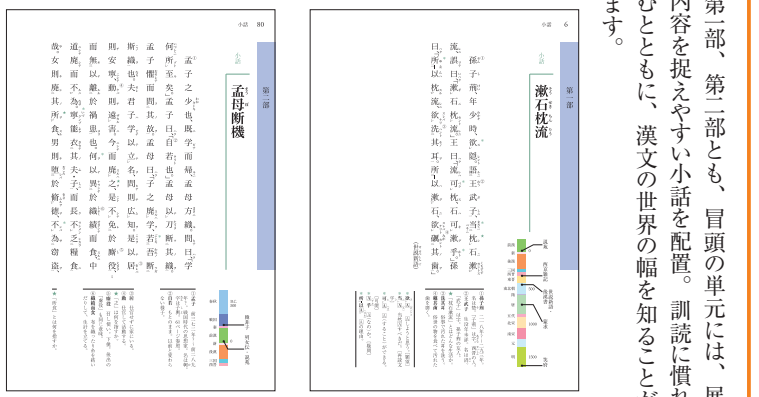
第一部

一 小話
＊漱石枕流（世説新語）
＊畏饅頭（笑府）
糟糠之妻（後漢書）新
紀昌貫虱（蒙求）
王昭君（西京雑記）
不顧後患（説苑）

二 漢詩（近体詩）
鹿柴（王維）／秋浦歌（李白）／
宿建徳江（孟浩然）／早発白帝城（李白）／
芙蓉楼送辛漸（王昌齢）／楓橋夜泊（張継）／
送杜少府之任蜀州（王勃）／春夜喜雨（杜甫）／
八月十五日夜、禁中独直、対月憶元九（白居易）／
遊山西村（陸游）
◆古典の扉 李白と杜甫 新

三 史伝
史記（司馬遷）
鴻門之会／項王暴挙／
四面楚歌／項王最期
（参考）題烏江亭

第一部、第二部とも、冒頭の単元には、展開や内容を捉えやすい小話を配置。訓読に慣れ親しむとともに、漢文の世界の幅を知ることができます。



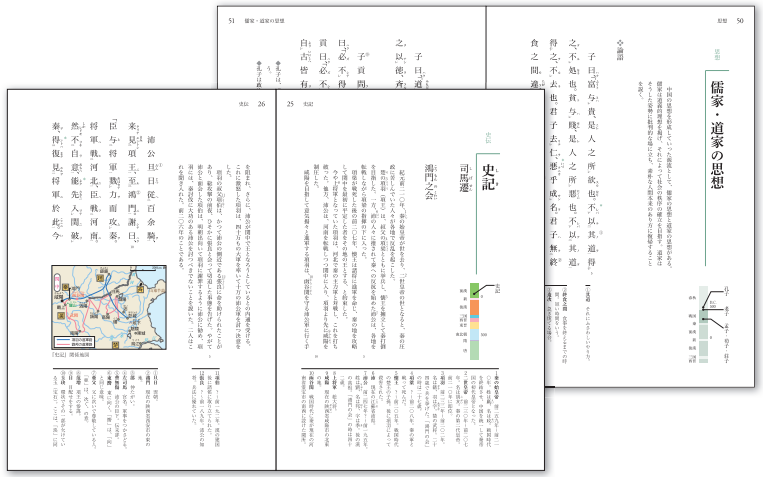
四 文章
◆古典の扉 漁師と隠者
漁父辞（屈原）
春夜宴桃李園序（李白）
愛蓮説（周敦頤）
送薛存義之任序（柳宗元）

五 思想
儒家・道家の思想
＊論語 子曰、「富与貴／子曰、「道之以政／子貢問政／長沮・桀溺
孟子 無恒産而有恒心者／不忍人之心
荀子 人之性悪
老子 大道廃、有仁義／小国寡民
荘子 曳尾於塗中／渾沌

六 小説
売鬼（干宝）新
陸機之犬（述異記）新
人虎伝（李景亮）

七 日本の漢詩文
冬夜読書（菅茶山）／泊天草洋（頼山陽）／
桂林荘雑詠示諸生（広瀬淡窓）／
款冬一枝（飯田黙叟）／
送夏目漱石之伊予（正岡子規）／
題自画（夏目漱石）／航西日記（森鷗外）
◆古典の扉 日本の漢詩文

漢詩、史伝、思想、小説など、ふれておきたいジャンル、作品を網羅。漢文のおもしろさを存分に味わいながら、漢文を読む力が確実に身につきます。



付録
資料

漢文の基本形式／中国文学の風景
中国参考地図／春秋時代要図・戦国時代要図／
漢文参考略年表

第二部

一 小話

孟母断機（列女伝）
不死之薬（韓非子）新
江南橘為江北枳（説苑）新

二 史伝（一）

「三国志」の世界
＊乱世之姦雄（十八史略）／三往、乃見（三国志）／
進遇於赤壁（十八史略）／股肱之力（十八史略）新
＊◆古典の扉　三国志の虚と実
＊（参考）桃園結義 新

三 漢詩（古体詩）

桃夭／陟岵／行行重行行／生年不満百／
秋風辞（漢武帝）／飲酒（陶潜）／
把酒問月（李白）／兵車行（杜甫）／
長恨歌（白居易）
人面桃花（孟棨）

四 小説

三夢記（白行簡）　劉幽求 新
＊魚服記（李復言）

五 史伝（二）

＊◆古典の扉　中国における「小説」新
史記（司馬遷）
伯夷　天道是邪非邪
廉頗と藺相如　完璧帰趙／澠池之会／刎頸之交
荊軻　風蕭蕭兮易水寒／図窮而匕首見

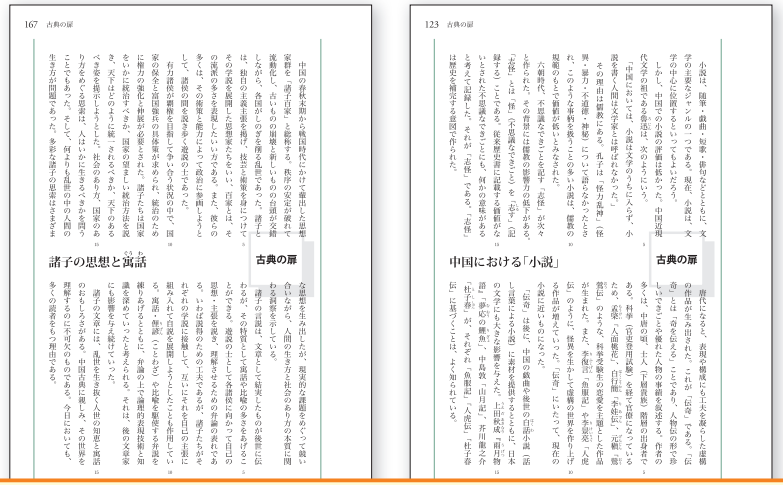
六 思想

劉邦　大丈夫当如此也／大風起兮雲飛揚

七 文章

思想と寓話
孟子　何必曰利／性猶湍水也
荀子　青取之於藍、而青於藍
老子　天下莫柔弱於水
荘子　夢為胡蝶／北冥有魚
列子　愚公移山
韓非子　聖人不期修古
墨子　非攻
売油翁（欧陽脩）
◆古典の扉　諸子の思想と寓話
捕蛇者説（柳宗元）
赤壁賦（蘇軾）
師説（韓愈）

漢文の世界のひろがりや、現代とのつながりが感じられる作品やコラムを豊富に収録しました。



古典への理解を深める「古典の扉」

作品の時代背景や古人のものの見方にふれることができるコラムを随所に設定し，古典への理解がより深まるようにしました。

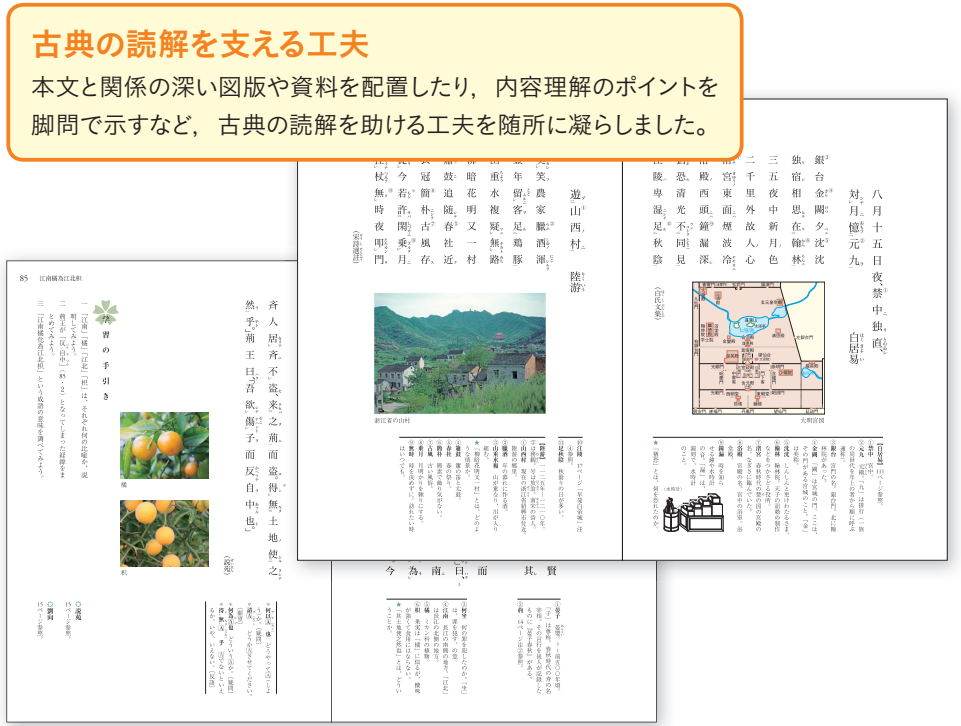
古典の世界の広がりが感じられる新教材

六朝時代の志怪小説や唐代の伝奇小説など，新しい小説教材を豊富に取り入れました。日本の文学にも影響を与えた中国における小説の広がりを感じることができます。

教科書の特色

成立年代バー

文学史におけるその作品の位置がひとめでわかります。



古典の読解を支える工夫

本文と関係の深い図版や資料を配置したり，内容理解のポイントを脚問で示すなど，古典の読解を助ける工夫を随所に凝らしました。

小話

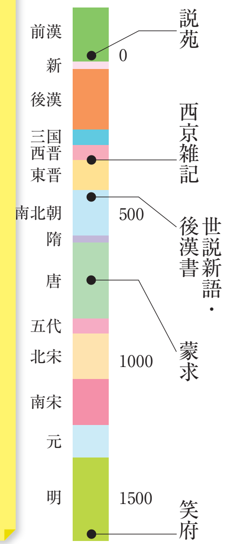
漱石枕流

第一部・第二部ともに、冒頭には、よく知られた小話を配置。国語総合での学習の成果を受けて、より深く古文を学んでいこうとする意欲をもてるようにしました。

孫子荊、年少時、欲隠。語王武子、当枕石漱流、誤曰「漱石枕流。」王曰「流可枕、石可漱乎。」孫曰「所以枕流、欲洗其耳。所以漱石、欲礪其歯。」

（世説新語）

教材名の下に「成立年代バー」をおき、ひとめで作品の成立時期や作者の活動時期などがわかるようにしました。



①孫子荊　二一八年？～二九三年。名は楚。「子荊」は字。西晋の人。
②王武子　生没年未詳。名は済。「武子」は字。孫子荊の友人。
★「枕石漱流」とはどんな生活か。
③洗其耳　俗事で汚れた耳を洗う。
④礪其歯　俗世の物を食べて汚れた歯を磨く。

＊欲Ａ　Ａしようと思う。〔願望〕
＊当Ａ　当然Ａすべきだ。〔再読文字〕
＊可Ａ　Ａ（すること）ができる。〔可能〕
＊Ａ乎　Ａ（なの）か。〔疑問〕
＊所以Ａ　Ａの理由。

世説新語　説話集。三巻。南朝宋の劉義慶の編。後漢末から東晋末に至るまでの有名な人物の逸話を集めた書物。

劉義慶　四〇三年～四四四年。南北朝時代の宋の文人。宋の初代皇帝武帝の弟の子として臨川王を継ぎ、広く文学の士を招いて『世説新語』を編んだ。

学習の手引き

一　孫子荊はどのような人物か、話し合ってみよう。
二　「漱石枕流」は、現在どのような意味で使われているか、調べてみよう。

文法を理解するための問いと内容を理解するための問いを教材に応じて設けました。

畏饅頭

有貧士、餒甚。見市有鬻饅頭者。偽大呼仆地。主人驚問其故。曰「吾性畏饅頭。」主人因設数十枚于空室中、而閉士于内、冀相困以為笑。久之寂如。乃啓門見、其搏食過半。詰之

①鬻　売る。
②大呼　大声をあげる。
★「主人」とは誰を指すか。
③性　生まれつき。
④枚　「個」と同じ意味。
⑤寂如　静かなさま。ひっそりとしている様子。
⑥搏食　手づかみで貪り食うこと。

則曰、「不知何故。忽不覚畏。」主人怒叱曰、「汝得無尚有他畏乎。」曰、「無他。此際只畏苦茶両碗。」

（笑府）

⑦尚　さらに。
⑧苦茶両碗　お茶二杯。

＊不Ａ（セ）　Ａ（し）ない。〔否定〕
＊Ａ乎（ナル）　Ａ（なの）か。〔疑問〕
＊只Ａ（ダ…ノミ）　ただＡ（する）だけだ。〔限定〕

学習の手引き

一　主人が「設数十枚于空室中、而閉士于内」（7・2）という行動をとったのはなぜか、説明してみよう。

二　この話のおもしろさについて、話し合ってみよう。

笑府　笑話集。十三巻。明朝末の馮夢竜の編。原本は清代に中国で失われ、二十世紀に入り日本から伝わった。江戸の小咄や落語に大いに影響を与え、この「畏饅頭」は「饅頭こわい」の話のもととなった。

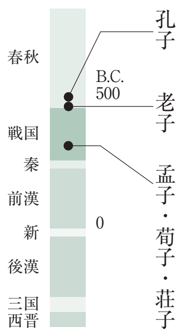
馮夢竜　一五七四年～一六四六年。明末の文人。字は猶竜。号は墨憨斎。他に『喩世明言』『警世通言』『醒世恒言』などを著した。

思想

儒家・道家の思想

思想は第一部・第二部ともに豊富に収録。第一部では中国の思想を形成した儒家と道家の流れを理解し、第二部ではさらに視点を広げて各思想家の主張や論じ方を捉えられるようにしました。

中国の思想を形成していった源流として、儒家の思想と道家の思想がある。儒家は道義的理想を掲げ、それによって社会の秩序の確立を目指す。道家はそうした姿勢に批判的な場に立ち、素朴な人間本来のあり方に復帰することを説く。



論語

子曰、「富与貴、是人之所欲也。不以其道得之、不処也。貧与賤、是人之所悪也。不以其道得之、不去也。君子去仁、悪乎成名。君子無終食之間違仁、造次必於是、顛沛必於是。」（里仁）

①其道　それにふさわしいやり方。
②終食之間　食事を終えるまでの時間。短い時間をいう。
③造次　急ぎ慌てる場合。
★「是」とは何を指すか。
④顛沛　つまずき倒れるような場合。

子曰、「道之以政、斉之以刑、民免而無恥。道之以徳、斉之以礼、有恥且格。」（為政）

⑤政　法律や禁制。
⑥斉　統制する。
⑦免　免れさえすればよいと考える。
⑧格　善に至る。

子貢問政。子曰、「足食、足兵、民信之矣。」子貢曰、「必不得已而去、於斯三者何先。」曰、「去兵。」子貢曰、「必不得已而去、於斯二者何先。」曰、「去食。自古皆有死。民無信不立。」（顔淵）

⑨子貢　前五二〇年？～前四五六年？。孔子の弟子。姓は端木、名は賜。才知があり、弁舌に優れていた。
⑩兵　軍備。
⑪信之　民に信義の心をもたせる。
★「斯二者」とは何を指すか。

◆孔子は、「君子」の姿勢についてどのようなことを重視しているか、説明してみよう。
◆孔子は政治にとって何が大切であると考えているか、まとめてみよう。

長沮・桀溺耦而耕。孔子過之、使子路問津焉。長沮曰、「夫執輿者為誰。」子路曰、「為孔丘。」曰、「是魯孔丘与。」対曰、「是也。」曰、「是知津矣。」問於桀溺。桀溺曰、「子為誰。」曰、「為仲由。」曰、「是魯孔丘之徒与。」対曰、「然。」曰、「滔滔者、天下皆是也。而誰以易之。且而与其従辟人之士也、豈若従辟世之士哉。」耰而不輟。子路行以告。夫子憮然曰、「鳥獣不可与同群。吾非斯人之徒与、而誰与。天下有道、丘不与易也。」（微子）

⑫長沮・桀溺　ともに隠者の名。
⑬耦而耕　二人並んで耕す。
⑭子路　前五四二年～前四八〇年。孔子の弟子、仲由の字。
⑮津　渡し場。
⑯執輿　車の手綱を取る。「輿」は車。
⑰孔丘　「丘」は孔子の名。
⑱滔滔　川の水が盛んに流れて返らないさま。世の中が流れに従って進み、乱れていくこと。
⑲易之　世の中の流れを変える。
⑳辟人　仕える相手を選んで、人を避ける。「辟」は、「避」と同じ意味。
★「辟人之士」「辟世之士」とは、それぞれ誰を指しているか。
㉑耰　まいた種に土をかける。
㉒憮然　がっかりするさま。
㉓斯人之徒　この世間の人たち。
＊与二其A一豈若B　A（する）よりは、B（する）ほうがよいのではないか。〔比較・選択〕

◆「問レ津ヲ」（52・1）とはどのような意味で用いられているか、調べてみよう。
◆孔子と長沮・桀溺との考え方の違いはどのような点にあるか、話し合ってみよう。

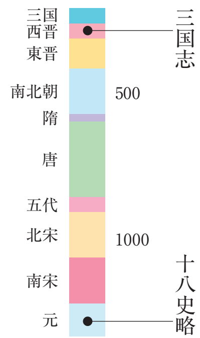
＊不レA（セ）不レB（セ）　A（し）なければB（し）ない。〔仮定〕
＊悪クニカA（セン）　どこにA（し）ようか、いや、どこにもA（し）ない。〔反語〕
＊何ヲカA（セン）　何をA（する）のか。〔疑問〕
＊無クンバ二A一不レB（セ）　Aがなければ（し）ない。〔仮定〕

史伝（一）

「三国志」の世界

史実と文学的創作とが交錯する史伝を豊富に収録。文章表現の巧みさや登場人物の描かれ方に着目して、漢文のおもしろさを存分に味わえるようにしました。

三世紀初めの後漢末の中国では、曹操が率いる魏、漢王朝の継承を唱える劉備の蜀、孫権が守る呉の三国が鼎立、群雄が割拠して覇を競った。その激動の時代は、個性ある人物たちによって歴史書に彩られてきた。



乱世之姦雄

操①少機警②、有権数③。任侠放蕩、不治行④業。汝南⑤許劭⑥、与従兄靖⑦有高名。共覈論⑧郷党人物。毎月輒更其題⑨品。故汝南俗有月旦評。

操往問劭曰、「我何如*人。」劭不答。劫之。乃曰、「子治世之能臣、乱世之姦雄。」操喜★而去。至是以討賊起。

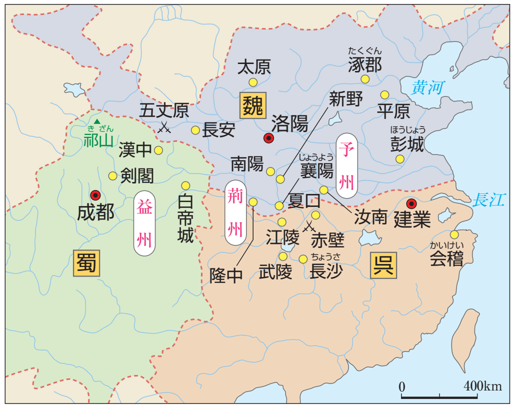
（十八史略）

◆曹操はどのような人物として描かれているか、説明してみよう。

①操　一五五年～二二〇年。三国の魏の曹操。字は孟徳。武帝と諡された。
②機警　機転がきき、察しが早い。
③権数　人を巧みに欺くはかりごと。権謀術数の略。
④行業　節操と学問。
⑤汝南　現在の河南省汝南県。
⑥許劭　一五〇年～一九五年。後漢の人。字は子将。
⑦靖　生没年未詳。字は文休。
⑧覈論　よく調べて評論する。
⑨題品　物事の優劣を批評すること。

★曹操は、なぜ喜んだのか。

＊何如ナル[A]ゾ　どのような[A]か。〔疑問〕



『三国志』関係地図

曹操像
（江戸時代後期　葛飾北斎筆）

古典への理解を深めたり，現代との関わりを考えたりすることができるコラム「古典の扉」を設けました。

「三国志」の世界と一口にいっても、その言葉が指し示す世界は一つではない。その根底にあるのは、正式な歴史書（正史）である西晋の陳寿『三国志』の世界であるが、ここから生まれた小説の世界、つまり、明の羅貫中『三国志演義』の描くフィクションの世界もまた我々が親しんできたものといえる。

例えば、次ページに参考として掲げた「桃園結義」は、『三国志演義』第一回から抜粋したもので、桃の花の咲き乱れる庭園で、劉備、関羽、張飛の三人が義兄弟の契りを結んで、「同年同月同日に生まるるを求めず、只だ同年同月同日に死せんことを願ふのみ。」と生死をともにすることを誓い合う有名なシーンを描いたものである。〝桃園の誓い〟ともいわれるこの場面は、これから始まる長大な「三国志」の物語のプロローグにふさわしい名場面としてよく知られたものであろう。しかしながら、この話は正史には記載のない、フィクションなのである。

蜀の建国者である劉備の伝記を記した『三国志』先主伝では、簡略に劉備の挙兵を記すのみで、関羽、張飛とともに兵を挙げたという記述すらない。しかし、張飛の伝には「少くして関羽と倶に先主（＝劉備）に事ふ。羽年長ずること数歳、飛之に兄事す。」とあり、関羽と張飛が若い頃から劉備の臣下であったこと、張飛が年上であった関羽を兄として仕えていたことが確認できる。関羽の伝もまた、劉備の挙兵に際して、張飛とともに関羽が参加したことを短く記すのみである。

よって、劉備、関羽、張飛がともに挙兵したこと、関羽と張飛が義兄弟のような交わりを結んだことについては正史の裏付けのある歴史上のできごとであるが、その他の「桃園結義」に描かれた内容は正史に載らない、フィクションとせざるをえないものであることがわかる。

このように我々は、正史『三国志』の世界（実）と小説『三国志演義』の世界（虚）とを混同させて「三国志」の世界を思い浮かべている場合が少なくないのである。

古典の扉

三国志の虚と実

教材の理解をより深めるため、参考となる章段を適宜示しました。

参考◉桃園結義

張①飛曰、「我荘後有一桃園、開花茂盛。明日可宰②白馬祭天、殺烏③牛祭地、我兄弟三人結生死之交、如何。」三人大喜。次日於桃園中列下④金紙銀銭、宰殺烏牛白馬、列於地上。三人焚香再拝而説誓曰、「念劉備・関⑤羽・張飛、雖然異姓、結為兄弟、同心協力、救困扶危、上報国家、下安黎⑥庶。不求同年同月同日生、只願同年同月同日死。⑦皇天后土、以鑑此心、背義忘恩、天人共戮⑧之。」誓畢、共拝玄徳為兄、関羽次之、張飛為弟。

（三国志通俗演義）

①**張飛**　？～二一一年。三国の蜀の武将。字は益徳。蜀の先主劉備の挙兵以来の臣下。

②**宰**　天への供物として肉をさばく。

③**烏牛**　黒い牛。

④**金紙銀銭**　天地の神祇を祭るための紙製の銭。紙銭。

⑤**関羽**　？～二一九年。三国の蜀の武将。字は雲長。張飛とともに劉備を支えた股肱の臣下。

⑥**黎庶**　庶民。

⑦**皇天后土**　天の神と地の神。

⑧**戮**　殺す。

小説

魚服記

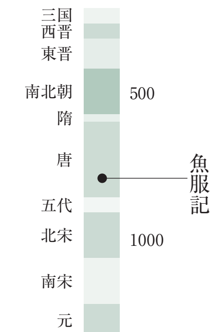
李復言

日本文学との関係を意識して読むことができる作品を配列。国や時代を超えた作品のおもしろさを味わうとともに、中国文学が日本文学に与えた影響について考えることができるようにしました。

乾元元年[1]に涇州青城県[2]の主簿[3]に任命された薛偉という人物が、その年の秋に病気にかかった。七日めには急に死んでしまったようになった。呼んでも返事がないが、胸のあたりがまだ温かかったので、家の者は棺に入れずに様子をみていた。こうして二十日を過ぎた頃、薛偉は不意に長いため息をついて起き上がると、家族に向かって、今しも鱠を食べようとしている役人たちを呼んできてくれと頼んだ。召し使いが呼びに行くと、確かに皆鱠を食べようとしていた。一同がやってくると、薛偉は彼らが皆で鱠を食べるまでの様子を、次々と言い当て、さっき殺された鯉が自分であったことを告げた。一同がびっくりしているところで、それまでのいきさつを話し始めた。

曰、「吾初疾困、為＊熱所逼、殆不可堪。忽悶、忘其疾、悪熱、求涼、策杖而去。不知其夢也。既出郭①、其心欣欣然②、若籠禽檻獣之得逸、莫我知也。漸入山、山行益悶、遂下遊於江畔。見江潭③深浄④、秋色可愛、軽漣⑤不動、鏡涵遠虚⑥。忽有思浴意。遂脱衣於岸、跳身便入。自幼狎水、成人已来、絶不＊復戯。遇此縦適⑦、実契宿心⑧★。且曰、『人浮不＊如魚快⑨也。安＊得摂⑩魚而健游⑪乎。』旁有一魚曰、『顧足下不願耳。正授亦易。何＊況求摂。当為足下図之。』決然而去。未頃、有魚頭人、長数尺、騎鯢⑫来導従数十魚。宣河伯⑬詔曰、『城居⑭水游、浮沈異道、苟＊非其好、則昧通波⑮。薛主簿意尚浮深、跡⑯思閑曠⑰。楽浩汗之域⑱、放懐清江、厭

1 乾元元年　七五八年。「乾元」は、唐の粛宗の年号。
2 涇州青城県　現在の甘粛省涇川県。
3 主簿　記録や文書をつかさどる官。



① 郭　町。
② 欣欣然　うれしそうに生き生きとする様子。
③ 江潭　川の淵。
④ 深浄　深く澄んでいる様子。
⑤ 軽漣　さざ波。
⑥ 鏡涵遠虚　鏡のような水面が遠く空を映している。
⑦ 縦適　思う存分。
⑧ 宿心　日頃の願い。

★「宿心」とは何を指すか。

⑨ 快　速い。
⑩ 摂　代わる。
⑪ 健游　上手に泳ぐ。
⑫ 鯢　メスのクジラ。「鯨」はオスのクジラ。
⑬ 河伯　水神。川の神。
⑭ 城居　町に住むこと。
⑮ 昧通波　水中生活を理解することができない。
⑯ 跡　ここは、行動の意。
⑰ 閑曠　静かで広い空間。
⑱ 浩汗之域　広々とした空間。

＊為Ａ所Ｂ　ＡにＢされる。〔受身〕
＊不復Ａ　二度とはＡ(し)ない。〔部分否定〕
＊Ａ不如Ｂ　ＡはＢに及ばない。〔比較〕
＊安得Ａ乎　どうしてＡ(す)ることができるだろうか、いや、Ａできない。〔反語〕
＊何況Ａ　ましてやＡはなおさらだ。〔抑揚〕
＊苟Ａ　仮にＡとしたら。〔仮定〕

嶮嶮⑲之情ヲ、投⑳簪ニ幻㉑世ニ暫ク従レ鱗化シ、非ニ遽ニ成㉒ルニ身ト可シ
権ニ充テ東潭ノ赤鯉ニ。鳴呼、恃ミ長波ヲ而傾ケ舟ヲ、得ニ罪ヲ於
晦㉓ニ昧キニ繊㉔鉤ヲ而貪レ餌ヲ、見ハ傷ヲ於明ニ。無キニ或イハ失ヒ身ヲ、以テ羞ヂ
其ノ党ヲ。爾ノ其レ勉メヨト之ニ』。聴キテ而自ラ顧ミレバ、即チ已ニ㉕魚服セリ矣。
於レ是ニ放チテ身ヲ而遊ビ、意レ往カントスルハ斯ニ到ル。波上・潭底、莫シ*不ニ
従㉖容タリ。三江五湖、騰㉗躍シテ将レ遍カラントスレドモ然カ配ニ留セラルレバ東潭ニ、毎ニ暮ルル
必ズ復カヘル。俄ニカニシテ而飢ウルコトダシク甚ダシムレドモ、求レ食ヲ不レ得。循シタガヒテ舟ニ而行ク、忽チ見ル
幹カンノ垂ルルヲ釣ヲ。其ノ餌芳香アリ、心モ亦知ルモ戒メヲ、不シテ覚エ近ヅク口ヲ。曰ハク『我ハ
人也。暫時為レリ魚ト。不ルモ能ハ求ムルコトヲ食ヲ、乃チ呑ノマン其ノ鉤ヲ乎ヤ。』捨テテ之ヲ
而去ル。有リテ頃ク、饑ウエ益ダシ甚シ。思ヒテ曰ハク『我ハ是レ官人ナリ。戯レテ而魚服ス。
縦タトヒ*呑ムモ其ノ鉤ヲ、趙幹豈アニ*殺サンヤ我ヲ。固モトヨリ当キニ送リテ我ヲ帰ス県ニ耳ト。』遂ニ

⑲**嶮嶮之情**　（世間の）厳しい人情。
⑳**投簪**　役人を辞める。「簪」は、冠を留めるかんざし。
㉑**幻世**　はかない世の中。
㉒**成**　魚そのものになる。
㉓**晦**　暗闇。異世界のこと。
㉔**繊鉤**　細い釣り針。
㉕**魚服**　魚の服。
㉖**従容**　ゆったりと落ち着いているさま。
㉗**騰躍**　跳ね上がる。
㉘**趙幹**　薛偉の知り合いである漁師の名。

呑ム之ヲ。趙幹収メ綸ヲ以テ出ス。幹ノ手之将ニ及バントや也、偉連ニ呼スルモ
之ニ、幹不レ聴カ。

鯉の姿で釣り上げられた薛偉は、役所まで連れてこられる途中、何度も彼らに大声で呼びかけたが、誰も気がつかなかった。

大イニ叫ビテ而泣ク、三㉙君ハ不シテレ顧ミ、而付ス㉚膾手王士良ナル者ニ。
方マサニ礪ミガキレ刃ヲ、喜ビテ而投ズ我ヲ於キ几上ニ。我又叫ビテ曰ハク『王士良、
汝ナンヂハ是レ我之常使ノ膾手也。因リテ何ニ殺サン我ヲ。何ゾ*不ンヤ執リテレ我ヲ
白マウサニ於官人ニ。』士良ハ若シ不レ聞コエ者ノ。按シテ㉛吾ガ頸ケイヲ於砧㉜上ニ而
斬ルレ之ヲ。彼カシコニ頭ノ適マサニ落ツルヤ、此ニ亦醒セイ㉝悟ゴス。遂ニ奉★召セルノミト爾。」
諸公莫レ不ルモノニ大イニ驚カ、心ニ生ズ愛★忍。然レドモ趙幹之獲ウルトキ、張ちやう㉞
弼ヒツ之提グルトキ、県吏之奕スルトキ㉟、三君之臨ムトキレ階キザハシニ、王士良之将ルトキニ

㉙**三君**　役所の同僚の三人のこと。
㉚**膾手**　料理人。
㉛**按**　手で押さえつける。
㉜**砧**　まな板。
㉝**醒悟**　目覚める。
★「奉召」とはどういうことか。
★「愛忍」とはどのような情か。
㉞**張弼之提**　下級役人張弼が趙幹から鯉を買いつけ、掲げて持って帰ったこと。
㉟**奕**　囲碁。

＊**莫不**レA（セ）　A（し）ないものはない。〔二重否定〕
＊**縦**A（ストモ）　たとえA（する）としても。〔仮定〕
＊**豈**Aニ（セン）ヤ　どうしてA（しよう）か、いや、決してA（し）ない。〔反語〕
＊**何不**レA（ゾル）（セ）　どうしてA（し）ないのか。〔疑問〕

殺皆見其口動実無聞焉。於是三君並投鱠、終身不食。

（続玄怪録）

学習の手引き

一　薛偉が魚の姿になることができたのはなぜか、説明してみよう。

二　河伯の戒めは何を意味しているのか、話し合ってみよう。

三　上田秋成の「夢応の鯉魚」（『雨月物語』）と読み比べてみよう。

続玄怪録
伝奇小説集。李復言の編。二十三編。宋代初期には五巻本、十巻本の二種があったというが、いずれも伝わらず、南宋に至って、四巻本が刊行され今日に伝えられている。

李復言
生没年、経歴ともに未詳。『続玄怪録』の記事によれば、隴西（現在の甘粛省蘭州の南東の地）の出身で、九世紀前半に著作活動を行ったらしい。

小説は、随筆・戯曲・短歌・俳句などとともに、文学の主要なジャンルの一つである。現在、小説は、文学の中心に位置するといってもよいだろう。

しかし、中国での小説の評価は低かった。中国近現代文学の祖である魯迅は、次のようにいう。

「中国においては、小説は文学のうちに入らず、小説を書く人間は文学家とは呼ばれなかった。」

その理由は儒教にある。孔子は「怪力乱神」（怪異・暴力・不道徳・神秘）について語らなかったとされ、このような事柄を扱うことの多い小説は、儒教の規範のもとで価値が低いとみなされた。

六朝時代、不思議なできごとを記す「志怪」が次々と作られた。その背景には儒教の影響力の低下がある。「志怪」とは「怪」（不思議なできごと）を「志す」（記録する）ことである。従来歴史書に記載する価値がないとされた不思議なできごとにも、何かの意味があると考えて記録した。それが「志怪」である。「志怪」は歴史を補完する意図で作られた。

古典の扉

中国における「小説」

唐代になると、表現や構成にも工夫を凝らした虚構の作品が生み出された。これが「伝奇」である。「伝奇」とは「奇を伝える」ことであり、人物伝の形で珍しいできごとや優れた人物の事績を叙述する。作者の多くは、中唐の頃、士人（下層貴族）階層の出身者である。科挙（官吏登用試験）を経て官僚になっているため、孟棨「人面桃花」、白行簡「李娃伝」、元稹「鶯鶯伝」のような、科挙受験生の恋愛を主題とした作品が生まれた。また、李復言「魚服記」や李景亮「人虎伝」のように、怪異を生かして虚構の世界を作り上げる作品が増えていった。「伝奇」にいたって、現在の小説に近いものになった。

「伝奇」は後に、中国の戯曲や後世の白話小説（話し言葉による小説）に素材を提供するとともに、日本の文学にも大きな影響を与えた。上田秋成『雨月物語』「夢応の鯉魚」、中島敦「山月記」、芥川龍之介「杜子春」が、それぞれ「魚服記」「人虎伝」「杜子春伝」に基づくことは、よく知られている。

指導書・教材

■ 指導書には、教材研究や評価に活用できる資料はもちろん、ワークシート・テスト問題・補充教材などを豊富に収録しました。

■「アクティブ・ラーニングのために」を新設し、主体的・対話的に学びを深める学習活動案を示しました。

指導書

本体価格一二、〇〇〇円（税別）※「古文編」「漢文編」で別売になります。

■ **指導資料**
教材研究に役立つ資料や、実際の授業や評価で活用できる情報を豊富に掲載しています。

■ **発問例集**
指導資料に掲載した発問をまとめたデータを収録しています。

■ **ワークシート**
- 構成・内容理解シート
- 漢字学習シート
- 漢文書き下し文シート
- 古典口語訳シート

■ **基本テスト**
短時間で基礎を養う小テスト。現代文編では漢字や語句、古文では文法、漢文では句法などについて出題します。

■ **評価問題**
定期考査などに使える問題を、各教材、難易度別に複数収録しています。

■ **実力問題**
教科書の教材と同じ著者の作品や、別の著者による同じテーマの文章などを素材にした実力問題を豊富に収録しています。

■ **補充教材**
教科書の教材に関連する資料や、発展的に読むことができる作品などを収録しています。

■ **教科書原文**
教科書教材文の原文データを収録しています。

■ **朗読CD**
一部の教材について、朗読を収録した音声CDです。

■ **漢文エディタ**
訓読文や漢文テストの問題文を編集するためのソフトです。

■ **学習課題ノート**
別売の生徒用教材『学習課題ノート』のデータを同梱しています。

■ **教師用教科書**
教科書の紙面に、文章構造や要約、口語訳や文法の解説、「学習の手引き」の解答例など、授業に役立つ情報を青字で刷り込んだものです。

指導書別売品

■ **教師用教科書** 本体価格三、〇〇〇円（税別）
指導書の「教師用教科書」と同じものです。

■ **指導資料PDF版** 本体価格三、〇〇〇円（税別）
※「古文編」「漢文編」で別売になります。
指導書の「指導資料」の紙面をPDFデータにしたものです。

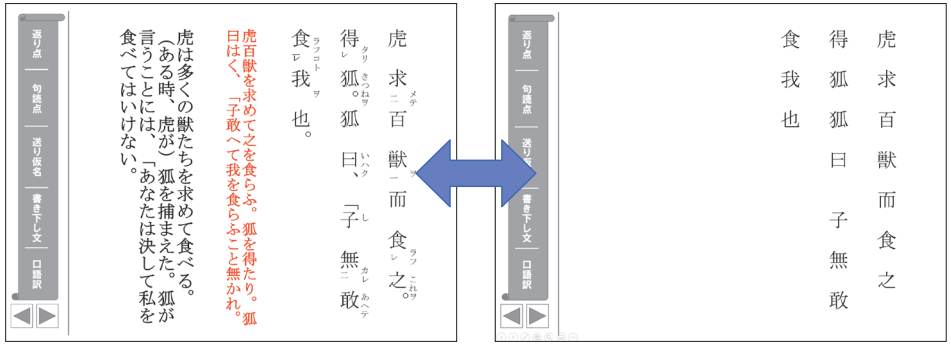
生徒用教材

■ **学習課題ノート** 本体価格六〇〇円（税別）
教科書準拠のワークブックです。別冊解答には、自習にも使える詳しい解説が付いています。

授業で使える便利なツールをダウンロード!!

投影用本文データ

電子黒板など大画面に提示する簡易版デジタル教材として活用できる**「本文パワーポイントデータ」**がダウンロードできるようになりました。
ボタンによって表示内容の切り替えができます。



返り点、句読点、送り仮名、書き下し文、口語訳の表示/非表示が切り替え可能!

ダウンロード方法

1. 下記 URL から三省堂教科書ページへ
2. 対象書名を選択
3. 教科書ページの「資料ダウンロード」内にある サポート資料 からダウンロードページへ遷移
4. 認証情報を入力※
5. 各データをダウンロード

画像は高等学校現代文Bのものです。

※認証には指導書本冊が必要になりますので、お手元にご準備ください。

三省堂教科書ページ
https://tb.sanseido-publ.co.jp/h-school/hs-kokugo/

デジタル教材

指導者用デジタルテキスト

はじめに

●教科書の内容を最大限に活用すること

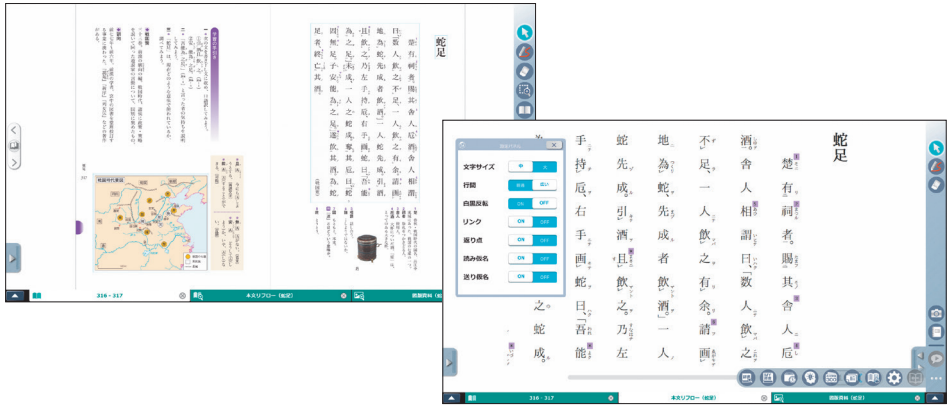
デジタルテキストでは，教科書本文の拡大提示，付録や図版資料のインデックスおよびその拡大提示など，教科書の内容を提示用の素材として，最大限に活用することをコンセプトに製作いたしました。

●CoNETSビューア

平成29年度版からは教科書会社14社が参画して開発した共通プラットフォームCoNETSビューアでのご利用になります。

▶**CoNETSについて（http://www.conets.jp/）**

CoNETSビューアでは，先生ごとにユーザーを登録することで，書き込み情報や履歴などをそれぞれに保有することができます。



※画面サンプルはすべて「精選国語総合」となっております。

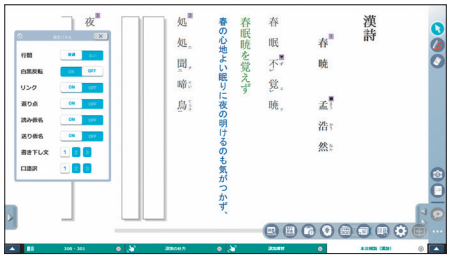
指導者用デジタルテキスト　〈校内フリーライセンス〉※1			
OS	ライセンス期間	価格	インストール方法
Windows版	教科書利用期間一括 ※2	40,000円+税	DVD-ROM / ダウンロード
Windows版 単年度ライセンス	ご購入年度末まで	18,000円+税	DVD-ROM / ダウンロード

学習者用デジタルテキスト　〈1端末1ライセンス〉※3, 4			
OS	ライセンス期間	価格	インストール方法
Windows版 / iOS版	教科書利用期間一括 ※2	1,500円+税	ダウンロード

※1 校内のすべての端末にインストール可能です。なお，価格は1学年の価格です。
※2 収録されている検定教科書の使用期間中はご利用いただけます。
※3 教師用デジタルテキスト購入校のみ購入できます。
※4 インストールする端末（1端末）ごとにライセンス料金をお支払いいただきます。

指導者用 豊富なコンテンツで授業をサポート

■ 本文解説

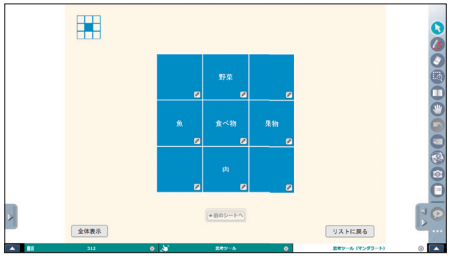


本文の口語訳のon/offができます。マスクをはがしながら表示することもできます。

■ コンテンツ一覧

「フラッシュカード」「図版資料」「人物相関図」など，さまざまなコンテンツを収録。

■ 思考ツール



デジタルテキストオリジナルのコンテンツも多数収録しています。

■ オンライン辞書

授業での提示に特化した指導者用の辞書サイトをデジタルテキストのリンクからご利用いただけます。

●動作環境 指導者用 （2020年1月現在）

Windows版	
OS	Windows 8.1 / Windows 10（32bit / 64bit 対応）※1
ブラウザ	Internet Explorer 11
CPU	Intel Core i3以上推奨
メモリ	4GB以上
空き容量	4GB以上（ビューア1GB+教材3GB）
その他	.NET Framework 4.5.1以降

※ Microsoft, Internet Explorer および Windowsは，米国Microsoft Corporationの，米国およびその他の国における登録商標または商標です。
※1 Windows RTには対応しておりません。

動作環境や導入にあたっての条件等は，CoNETSのWebサイトにて最新の情報をご確認ください。 http://www.conets.jp/

学習者用デジタルテキストについての特徴や動作環境など，その他詳細な情報は三省堂教科書・教材サイトをご覧ください。
●体験版DVD-ROMのお申し込みはeメールにてご連絡ください。
eメールアドレス：info-tbdt@sanseido-publ.co.jp

★三省堂教科書・教材サイト
https://tb.sanseido.co.jp